伊豆市外国語指導助手派遣業務委託業者選定（プロポーザル）実施要領

1 業務の概要

(1) 業務の名称

伊豆市外国語指導助手派遣業務委託

(2) 業務の内容

別添1 伊豆市外国語指導助手派遣業務委託仕様書のとおり

(3) 契約形態

派遣契約

(4) 履行期間

令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3ヵ年間

(5) 契約限度額

91,300,000円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限額とする。

（ただし、支払いは令和7年4月以降月額払いとする。）

※この金額は契約時の予定価格ではありません。

2 問い合わせ、企画提案書等提出先

担当部署 : 伊豆市 教育部 学校教育課

住所 : 〒410-2592 静岡県伊豆市八幡500番地の1

電話 : 0558-83-5472

F A X : 0558-83-5498

E-MA I L : kyouiku@city.izu.shizuoka.jp

3 実施形式

公募型プロポーザル方式

4 選定スケジュール

内容	期日等
実施要領等の公表。参加申込受付開始	令和6年11月27日（水）から 実施要領を伊豆市ホームページに掲載・担当課で配布
質問の受付提出期限	令和6年12月4日（水）午後5時まで
質問の回答発送	令和6年12月6日（金）
参加申込受付期限	令和6年12月13日（金）午後5時まで
参加資格（参加要件を満たしているか）審査結果送付	令和6年12月16日（月）
企画提案書等の提出期限	令和6年12月25日（水）までの土曜日・日曜日・祝日を除く午前9時から午後5時まで
第一次審査結果通知	令和7年1月6日（月）
プレゼンテーション・ヒアリング	令和7年1月15日（水）

審査結果通知、受託候補者 特定	令和7年1月22日（水）
--------------------	--------------

※契約締結（予定） 令和7年4月1日

5 参加資格

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たしている者とする。

- (1) 伊豆市競争入札参加資格者名簿に登録されていること。ただし、未登録者においては、令和6年12月13日までに入札参加資格登録を完了していること。
- (2) 公告の日から本プロポーザルまでの間、伊豆市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱（令和元年伊豆市告示第66号）に基づく入札参加停止を受けている期間中でないこと。
- (3) 直近の1年間において、法人税、消費税及び地方消費税を滞納している者でないこと。
- (4) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していない事業者
- (5) 当該業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有している事業者
- (6) 法人及びその役員等が、伊豆市暴力団排除条例（平成24年伊豆市条例第2号）第2条に掲げる暴力団又は暴力団員及びそれらの利益となる活動を行うものでない事業者
- (7) 競争入札参加資格審査申請等、提出された書類の記載事項に虚偽がない事業者
- (8) 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号）第5条第1項に規定する労働派遣事業の許可を受けていること。
- (9) 平成30年度以降に、国又は地方公共団体発注の対象業務と同種業務（外国語指導助手派遣業務）を元請として履行した実績を有すること。

6 参加意思の確認方法

(1) 参加表明書

本プロポーザルへの申込みを希望する場合は、以下の書類を提出すること。

- ① 参加表明書（様式第1号）
- ② 同種業務の履行実績を証明できる書類の写し
- ③ 会社の概要が分かるもの（様式第4号）

紙媒体1部と同様の内容の電子データ（CD-R）で提出。

(2) 提出期間

令和6年11月27日（水）から令和6年12月13日（金）までの土曜日・日曜日・祝日を除く午前9時から午後5時までの間

(3) 提出先及び提出方法

伊豆市教育部学校教育課まで持参または郵送とし、郵送の場合は書留郵便で提出期限末日までに必着とする。

なお、電子データについては、データ量が5000KB以下であれば、令和6年12月13日（金）午後5時までに電子メールでの送信でも構わない。

(4) 審査

参加表明に係る提出書類を審査（本実施要領 5 参加資格(1)～(9)に合致するか）し、その結果を、電子メールにて12月16日（月）までに連絡する。異議の申し立ては受理しない。

7 質問の受付及び回答

本プロポーザルに関する質問は、質問書（様式第2号）により、電子メールで受付を行う。

(1) 提出期間

令和6年11月27日（水）から令和6年12月4日（水）まで
午前9時から午後5時までの間

(2) 回答

質問に対する回答は、令和6年12月6日（金）午後5時（予定）
全質問者に電子メールで回答する。

8 企画提案書の提出等について

本プロポーザルに参加表明書を提出し、参加資格が承認された者にかぎり、次により企画提案書を提出することができる。

(1) 提出期間

令和6年12月16日（月）から令和6年12月25日（水）まで
午前9時から午後5時までの間

(2) 提出先及び提出方法

伊豆市教育部学校教育課まで持参または郵送とし、郵送の場合は書留郵便で提出期限末日までに必着とする。

(3) 提出書類

以下の書類を、紙媒体各1部と同様の内容の電子データ（CD-R）で提出。

※企画提案書については、電子メールでは受け付けない。

※各書類には、応募登録時に通知した登録番号を様式の右肩に記入すること。

また、「①企画提案書の提出書（様式3）」を除き提案者が特定できる記述(氏名、事務所名、記号など)を入れないこと。

各書類はホッチキス留め等せず、クリップ等により簡易に束ねた形で提出すること。

① 企画提案書（様式第3号）

② 会社概要書（様式第4号）

※公的資格取得写しを添付

※参加表明時に提出した物と同じで構わない。（再度提出）

③ 業務実績表（様式第5号）

※外国語指導助手業務における、派遣の実績を記載すること。

※業務実績においては関連会社の実績は含めないこと。

④ 担当者経歴（様式第6号）

⑤ 提案書

・任意様式とする。体裁はA4版片面とし、横書きとする。

・枚数制限は5枚以内とし、要点を簡潔にまとめて作成すること。

- ・業務スケジュール及び業務体制を記載すること。
- ・仕様書の各項目について具体的な提案内容を記載すること。
- ・企画提案書提出後において、総括管理者・研究員の変更は、病休、死亡、退職等の特段の理由がない限り認めない。
- ・企画提案書の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は計量法（平成4年法律第51号）によるものとする。文字のポイント数は11ポイントとする。

⑥ 見積書（任意様式）

※内訳書を添付すること。

9 第一次審査（ヒアリング審査対象者の選定）

業務評価基準（別添2参照）のうち第一次審査（審査項目の評価基準に基づき評価）を事務局が行う。

参加表明が4者以上の場合、第一次審査により最大上位3者までを選定する。尚、40点満点中8割5分の34点以上を獲得していれば、3者を越えて選定する。

参加表明が3者以下であっても、第一次審査は行う。

10 第二次審査ヒアリング（プレゼンテーション）による審査

(1) 開催日 令和7年1月15日（水）

(2) 場 所 伊豆市役所 中伊豆支所3階 第6会議室 ※時間場所の詳細は別途通知

(3) 説明資料について

- ・提出された企画提案書以外の資料の配布は認めない。

(4) ヒアリングの方法

- ・1者15分、その後10分以内で質疑応答を行う。

(5) 選定委員による選定

- ① ヒアリングによる審査は、伊豆市外国語指導助手派遣業務委託プロポーザル選定委員により行う。
- ② 企画提案書等について、業務評価基準（別添2参照）のうち第二次審査（審査項目の評価基準に基づき評価）をする。
- ③ ヒアリングによる審査は、選定委員の採点及び協議によって決定する。

(6) その他

- ① 出席人数は説明者を含め4名までとする。
- ② パソコンを持参する。パワーポイント等による実施を認めるが、提出された企画書に基づくものとし、外部ネットワークは使用できない。ディスプレイデバイスについては原則として事務局が準備する。

11 選定方法

選定にあつては、第一次審査及び第二次審査の総合評価とし、総合評価の高い事業者を外国語指導助手派遣業務委託先候補業者と特定する。具体的には、以下の通りである。

- ② 業者の提案説明が終了した時点で選定委員の採点表を回収し、事務局で集計する。

- ③ 集計した結果から得点の高い順に上位2者を選定し、上位2者について選定委員会で協議し、外国語指導助手派遣業務委託先候補業者を1者選定する。

12 審査結果

(1) 結果通知

第一次審査の結果については、令和7年1月6日（月）に、第二次審査の結果については令和7年1月22日（水）に伊豆市教育部学校教育課から電子メールにて通知する。

(2) 審査結果の公表

審査結果については、第二次審査終了後、市のホームページで公表する。

(3) その他

第一次審査の選定結果に対する異議の申し立ては受理しない。第二次審査において契約予定者に特定されなかった者は、令和7年1月28日（火）午後5時までに書面（様式自由）により、学校教育課長に対して非特定理由について説明を求めることができる。

説明を求めた者に対して、令和7年2月3日（月）までに書面により回答する。尚説明を求める書面は、本要領2の担当課部署窓口まで提出すること。ただし、書面は持参により提出することとし、郵送等では受け付けない。

13 契約の締結

本プロポーザルにより特定された事業者と以下の要領で随意契約の交渉を行う。

(1) 辞退等

第一候補者が辞退し契約できない場合は、次点の事業者を契約予定者として契約の交渉を行う。

(2) 契約内容及び金額

最終的な契約内容及び金額については、伊豆市と契約予定者の間で提案内容等を確認する場を設け、実現内容について精査・調整の上、最終的な契約内容・金額を確定する。

14 失格条項等

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期限を遅延した場合
- (2) 企画提案書等の提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 参加資格を有していないことが判明した場合
- (4) 審査の公平性を害する行為があった場合
- (5) 提出された見積価格が伊豆市の契約限度額を超えている場合
- (6) 会社更生法等の適用を申請する等、契約を履行することが困難と認められる状態になった場合
- (7) 提案にあたり著しく信義に反する行為等があった場合
- (8) その他選定委員会が失格にあたる事由があると認めた場合

15 その他留意事項

- (1) 本プロポーザルの参加に要する費用は、すべて参加事業者の負担とする。
- (2) 提出後の企画提案書の修正は、提出期限内においてのみ可能とする。
- (3) すべての提出書類は返却しない。
- (4) 企画提案書は、事業者選定に伴う作業等に必要な範囲において複製を作成する場合がある。
- (5) 本プロポーザル実施要領及びその他の書式等に変更がある場合には、伊豆市ホームページで告知する。